

# 「本人確認」へのご協力のお願い

日本赤十字社では、安全で責任ある献血をお願いするため、2004年10月から、献血受付時に身分証明書の提示を求める「本人確認」を実施しています。

2018年4月1日から、一部の方への本人確認の方法を変更することとしましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 1 対象となる方

- (1) 初めて献血される方
- (2) 前回の献血時に本人確認のための証明書を提示いただけなかった方

## 2 確認方法

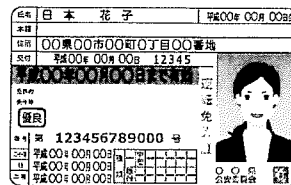
①「氏名」②「生年月日」に加え、③「顔写真」の3項目を確認させていただくこととなりました。

今後は①～③が確認出来る証明書のご提示をお願いします。

1種類の証明書を①～③が確認できない場合は、複数の証明書のご提示をお願いさせていただきます。

### 【1種類のご提示で本人確認が可能となる証明書の例】

- ・ 運転免許証
- ・ パスポート
- ・ 写真付公的免許証
- ・ 個人番号カード（マイナンバーカード）
- ・ 写真付住民基本台帳カード



### 【本人確認のため、複数のご提示を必要とする証明書の例】

- ・ 顔写真付クレジットカード
- ・ 保険証
- ・ 写真なし住民基本台帳カード
- ・ 写真なし職員（社員）証
- ・ 写真なし学生証

なお、2回連続して、本人確認が可能となる証明書をご提示いただけない場合は、献血をご辞退いただくこととなりました。

# 看護師からのお願い



献血による副作用(めまい、吐き気等)を予防するために、

以下のご協力をお願いします。

## ---前日までに---



### 睡眠

睡眠不足や疲れが溜まると、副作用を引き起こしやすくなります。前日は必ず十分な睡眠を取り、体調管理に心がけてください。

## ---当日(採血前)---



### 水分摂取

献血をすると、一時的に身体の水分が減少します。  
献血の2時間前くらいから**500mL以上**飲んでください。



### 食事

献血当日は必ず食事を済ませてからお越しください。  
空腹のまま献血をすると、副作用を引き起こす可能性があります。



安心して献血していただけるよう、体調に少しでも不安のある方、生理中の方は医師や看護師に気軽にご相談下さい。

皆さまのお越しを

心よりお待ちしております。



## ---採血後---

もしも、こんな症状があったら…!!



すぐ**その場**にしゃがむか、横になって頭を低くしてください。具合が悪いのに無理をしていると、倒れてケガをする危険があります。

